



三童子城



山頂から西方に加賀平野、日本海の見晴らし

所在地：石川県小松市滝ヶ原町

立地：丘陵頂部、標高493m

城主：一向一揆

時期：戦国

見学時間（参考）：石の里水と緑のふれあい公園（駐車場）～三童子山～鞍掛山・三童子スカイライン～主谷登山道～駐車場 約4時間

修験の山と伝えられる三童子山の山頂に占地し、城郭遺構が残っている。山頂と宇谷川を挟んだ対岸に黒岩と呼ばれる露頭岩があり、その岩の洞窟に3人の童子が修行していたことが山名の由来という。



主郭（三童子山山頂）

戦国時代、越前朝倉氏の加賀進行に備えて一向一揆が築城したと伝えられる。

山頂を主郭とし、尾根続きの東西に堀切を設けて遮断している。特に平野が開けた西側は堀切の先に櫓台や土塁を設け、防御力を増強している。

三童子山は鞍掛山と尾根をつなぐハイキングコースの足谷登山道になっており、最初のピークが三童子山山頂になっている。山頂から黒岩に行く道が続いているが時期によっては藪が深く進めない。隣の主谷登山道には「城戸のだんご岩」「しりさぎの神岩」の2つの大岩がある。



黒岩の遠景（登山道から）



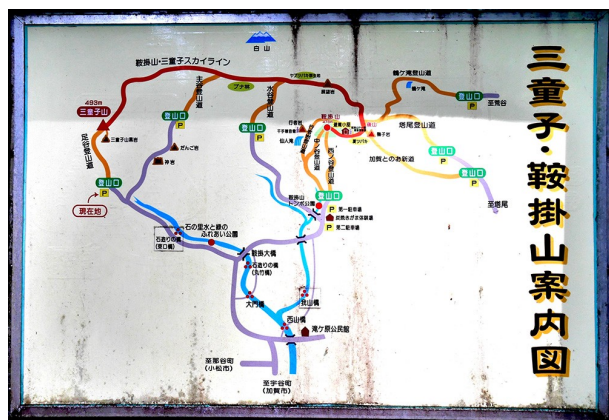
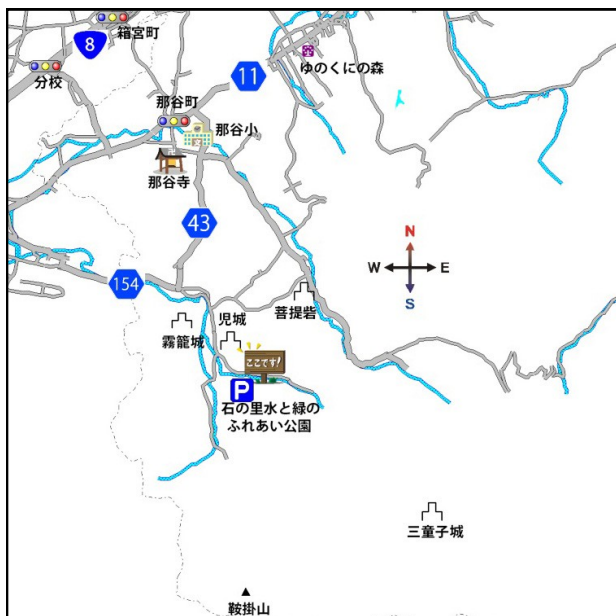
石の里 水と緑のふれあい公園（三童子山登山口）



城戸のだんご岩



しりさぎの神岩



いしかわ城郭カードに関する最新情報・お問い合わせ
北陸城郭プロジェクト（フリー・スタイル有限会社）
〒929-0335 石川県河北郡津幡町井上の荘3-9
TEL. 076-204-6046 FAX. 076-289-3943
E-MAIL. contact@j-sampo.com
ホームページ城郭さんぽ <https://www.j-sampo.com/>